

開館カレンダー

休館日

2023年3月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2023年4月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

あんころもち

対象:0~3才
日時:毎週 火曜日 14時~
会場:図書館 おはなしの部屋

土曜日のおはなし会

対象:3才~
日時:毎週 土曜日 14時~
会場:図書館 おはなしの部屋

わ・わ・わぼっとでおはなし会

対象:就学前児とその保護者
日時:毎月 第2水曜日 11時~
最終 日曜日 11時~
会場:子育て支援センター

- 図書館でのおはなし会は予約制です。参加ご希望の方は、電話または来館にてご予約ください。定員は6人です。なお、今後の状況によっては、中止になる場合もあります。

子ども図書館サポーター活動報告⑤

1/22(日)第7回活動、2/2(日)第8回活動を行いました。
第7回は冬の特大おはなし会のための読み読みの練習と参加者へのプレゼント作りをしました。また当日行う仕事を事前にやってみて、参加者に教えられるようになってもらいました。



第8回は、冬の特大おはなし会への出演とお手伝い。大型絵本の読み読みのほか、ほかの出演者のサポートもしてくれました。後半のゆきだるま工作では、小さいお子さんをフォローしてくれ、片付けまでしっかり手伝ってくれました。これまでの活動の積み重ねとサポーターの成長が感じられました！



司書のひとりごと...

最近、実家の庭にいろんな鳥たちが訪れてくるようで、両親が写真にとっては、私に「こいは、何て言う鳥ね?」と聞いてきます。素人の私がそんなに詳しいわけもなく、図書館から「庭で楽しむ野鳥の本」を借りて届けました。

しばらくして、自分たちで調べたらしく、キビタキ、メジロ、ヒヨドリ、シジュウカラ、シロハラ、カワセミ、セキレイ...本当にたくさんの鳥たちが庭に遊びに来てくれているようです。

鳥さんたち、これからも年老いた両親を楽しませてね。(S)



鹿島市民図書館だより

みんと

- 視聴覚ブースの一部利用再開のお知らせ
- 館長コラム
- イベント報告 1月・2月
- 子ども図書館サポーター活動報告⑤

2023年3月 255号

DVD・CDブースの利用を一部再開します



一般席はB・C・D席、子ども席は2番席を利用できます。

新型コロナウイルスの感染拡大以降、利用中止としていた図書館内のDVD・CD視聴ブースを、以下の条件で一部利用できるようにしました。

◎DVD・CDの視聴は1日1本まで

◎一般席は1人、子ども席は2人まで

利用後、使用されたリモコン等はアルコール消毒します。



...館長コラム「スイスチーズモデル」...

年が明けた1月に、海上自衛隊の護衛艦と海上保安庁の巡視船、立て続けに2件の座礁事故が報道され、驚きました。どちらも、事故調査委員会によって原因の究明が図られると思いますが、これまでも世界中で座礁事故が発生しています。

2020年7月には、インド洋のモーリシャス島沖の沿岸で、日本の商船三井がチャーターしていた貨物船が座礁し、その後に大量の燃料油が流出した事故は、周辺海域のマングローブやサンゴなどへの影響もあって、大々的に報道されていました。事故後に商船三井から発表された内容によれば、座礁する2日前と座礁当日、段階的に沿岸からの離隔距離を22海里(約40km)から2海里程度に変更したものの、船の位置を正確に把握せず航行して、沿岸から0.9海里(約1.7km)沖の浅瀬に座礁したというものでした。そして、このコース変更の理由が、「携帯電話の通信圏内に入るため」という驚くべきものでした。

安全管理の分野に「スイスチーズモデル」というものがあります。この理論は、イギリスの心理学者が提唱したもので「事故は単独で発生するのではなく、複数の事象が連鎖することによって発生する」という事故モデルです。スイスチーズについては、アニメのトムとジェリーに出てきた「穴の空いたチーズ」を想像してください。このスイスチーズを安全対策に例えて、「複数の安全対策が設けてあっても、これらの安全対策の穴が一行に並びことで、エラーの連鎖となって事故に至ってしまう」という考え方です。



モーリシャス島沖での座礁事故は、大幅なコース変更を疑問視する船員がいれば、また、位置を正確に把握していれば防げた事故でした。スイスチーズの穴は、周りの誰かが見つけている可能性があります。今回の海自と海保の事案でも、伝えたいことをきちんと主張できる職場環境が保たれていたか、気になります。

鹿島市民図書館長 市坪 秀明

鹿島市民図書館 一般財団法人 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団



〒849-1312 鹿島市大字納富分 2700-1
鹿島市生涯学習センター エイブル

TEL : (0954) 63 - 4343 FAX : (0954) 63 - 2217

http://www.library.city.kashima.saga.jp

2023年2月25日発行

新着図書案内

毎週 **金** 曜日は、新着図書の日

貸出カウンター前は新着図書のコーナーです。毎週金曜日には、約100冊の新着図書がみなさんとの出会いを待っています！ぜひ、借りに来てくださいね♪



『世界の麺図鑑』

地球の歩き方編集部／編集 地球の歩き方

中国の担々麺、タイのパッタイ、イタリアのジェノヴェーゼ…読めば、海外へ食べに行きたくなる！世界59地域で食べられている多彩な麺料理230を旅の雑学とともに紹介した1冊。世界のインスタント麺紹介コラムもあります。



『カルトの花嫁』

冠木 結心／著 合同出版

親の信仰を強制される宗教二世。統一教会信者の母の影響で10代で信仰にのめりこみ、合同結婚式と極貧生活を過ごし20年という歳月を統一教会に翻弄された末に脱会した、ひとりの女性のなまなましい手記です。



『四季を感じる毎朝音読』

寺田 理恵子／著 さくら舎

1週間で1作品を読む毎朝音読で、1日を気持ちよくスタートし脳も心も若返りましょう。元アナウンサーの著者が自身の実体験からすすめる「毎朝音読」。おすすめ作品の一部を収録してあるので、すぐに始められます。



『名医が教える炎症ゼロ習慣』

今井 一彰／著 飛鳥新社

原因はわからないけれどなんだか調子が悪く感じませんか？もしかしたら隠れ炎症かも。それを見つけ、治療してきた著者が、炎症をゼロにするための「食べもの」「呼吸」「運動」「睡眠」「メンタル」習慣を紹介します。



『日本のおいしい酒旅』

朝日新聞出版／編著 朝日新聞出版

浜町の酒蔵通りはもちろん、全国の日本酒・ワイナリー・ビールなどの酒造施設と周辺観光地を訪ねるプランや、酒まちをめぐる旅などを案内する酒旅ガイドブックです。おいしいお酒を求めて西へ東へ、次はどこで呑もうかな？



② みんとの「みん」は みんなの「みん」

イベント報告 1月・2月

北鹿島小2年生図書館見学 1/31(金)

学校図書館と違うところをたくさん知ることができたようです😊



七浦小金銭教育教室 12/12(月)・1/16(月)

七浦公民館・佐賀県金融広報委員との連携事業で、お金に関する本の紹介をしました。



折り紙展示 2/4(土)～18(土) 日本全国ご当地キャラクター ～コロナにまけるな～

心臓の難病と闘いながら生活を送っている小学4年生の北永健人さん(山口県在住)が、日本全国のご当地キャラクターの折り紙を作成されました。作品は各県で巡回展示され、今回は当館で展示しました。大きなパネルに並べられた全国のキャラクター折り紙は圧巻で、みなさんじっくりご覧になっていました。



佐賀県代表は「かし丸くん」だよ★

からだイキキシニアライフを楽しもう！ 2/2(木)

鹿島市レクリエーション協会の山口清美さんが、シニアライフを楽しむためにかかせない健康なからだづくりについて、参加者と実際にからだを動かしながらお話されました。後半は本の探し方の説明、図書館の案内後に、レシートに書かれた本を棚から見つけ出す本探しにも挑戦してもらいました。



冬の特大大おはなし会 2/4(土)

絵本の読み語り、マジック、バルーンアートと寒さをふきとばす盛りだくさんのプログラムで、参加者のみなさんは親子でにっこりされていました。工作では子ども図書館サポーターがお手伝いしてくれて、かわいい「ゆきだるまかざり」ができました！



読み聞かせスキルアップ講習会 2/5(日)

佐賀県まなび課との共催で、読み聞かせ活動をされている方向けの講習会を行いました。他のメディアにはない本だからこそその楽しみ方を体験できる「読み聞かせ」の意義・基本についてのお話がありました。参加者による読み聞かせ実践は、普段の活動がうかがえるすてきなお声の方々がばかりでした。



講師 竹中淑子さん

ねえねえ みてみて みんなの「みんと」 ③